家庭科におけるGIGAスクール構想での授業実践　(2023年10月)

**令和5年度全国家庭科教育協会　研究調査**

調査２

ICTを活用した〈家庭科の授業実践〉について事例の整理・分析を目的とした調査です。日頃の授業実践について事例提供をお願いいたします。

提供事例については、回答者がよく活用する授業につき、1事例1回答としてご記入ください。(2例目以降は再回答願います。）回答は現任校の事例でなくても構いません。

**§１　事例提供いただける授業実践についてご記入ください。　（該当項目に〇をつけてください。）**

勤務校におけるICT環境に関する質問です。複数校勤務の場合、主たる勤務校の環境についてご回答ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 1. **題材名**

　例〈エコバッグの作成〉〈クリーン大作戦〉 |  |
| **②　本事例の対象学年** | 小学5年生　　　小学6年生中学1年生　　　中学2年生　　　中学3年生高校1年生　　　高校2年生　　　高校3年生　　　　高校4年生　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| **➂　授業形態** | 講義　　実習　　実験　　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| **④　教室環境** | 普通教室　　被服実習室　　調理実習室　　家庭科室　　その他（　　　　　　） |
| **⑤　機器構成（使用機器）****複数回答可** | プロジェクター　　実物投影機　　パソコン　　液晶タブレットスピーカーフォン　　ビデオカメラ　　USB顕微鏡　　その他 |
| **⑥　学習活動の中で授業支援ソフトを使用しましたか？**はい　　　　　　　　いいえ |
| ⑥で「はい」と回答した方のみお答えください。 |
| **➆　授業での活用方法についてご回答ください。****複数回答可** | 1、資料の配布（一斉・個別）2、学習者への画面配信（資料・動画）3、画面上で提出物の回収・添削　　　　4、学習者の提出物の一覧表示・共有5、学習者同士の意見共有　　　　6，テスト・アンケートのリアルタイムの表示7、思考ツールを使用した思考の整理（協働学習）　8、Webカードなどによる調べ学習　　　9、プレゼンテーション作成10、反転学習11、その他　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| **⑧　活動の具体的な場面****複数回答可** | １、板書や資料・教材を投影・提示２、手元の実演を映して（動画で）伝える３、実習・実験の経過を映して伝える４、学習者の意見を比較（共有）する５、学習者の発表や表現の機会を増やす６、その他　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

【全員の方へ】

**§２　ICTを活用した授業の効果と課題について**

勤務校におけるICT環境に関する質問です。複数校勤務の場合、主たる勤務校の環境についてご回答ください。

**⑨　ICTを活用した授業の効果やメリットについてご記入ください。**

　例１：板書の時間が短縮される　　　　　　　例2：発表を躊躇していた学習者が積極的に　なった。

　例3：手元の細かい作業が提示しやすくなり、クラス全員にわかりやすい説明ができる。

**⑩　ICT活用に関する課題など、自由にご記入ください。**

**⑪　本回答以外にも実践事例をお持ちですか？　　（　はい　　　　　いいえ　）**

**⑫　ICTを活用した授業の指導案や授業内容の詳細をご提供いただけますか？　（　はい　　　いいえ）**

**⑬　学校名・先生のお名前など連絡先を教えて頂ける場合にはご記入下さい。**

　　＊後日連絡をさせて頂く場合もございますので、よろしくお願いいたします。

§３　会員・未会員について

勤務校におけるICT環境に関する質問です。複数校勤務の場合、主たる勤務校の環境についてご回答ください。

**3-1　あなたは全国家庭科教育協会の会員ですか。**

１.会員である。　２.会員でない（未会員である）。

**３-2　ご回答者全員に報告書をお送りします。(2024年度予定) 未会員の方は、送付先住所（所属先またはご自宅）をお知らせください。**

　〒

　 ＊アンケートへのご協力、ありがとうございました。

本調査の結果は、研究の目的以外には使用しません。

また、すべて統計的に処理しますので、学校及び個人が第三者に特定されることは決してありません。

★調査用紙書面での回答送信先は、事務局まで、メールまたはFAXでご回答ください。★

**アンケートの〆切は　2024年 １月末日**

＜本調査に関する問い合わせ先＞

全国家庭科教育協会　　事務局長 浅井　直美　　研究調査担当　川村めぐみ

Tel：03-3370-4042 　**FAX：03-3370-4070** E-mail：zenkokukateika-zkk@zenkokukateika-zkk.org